

Profile -プロフィール-



開原 由紀乃 (Piano)

広島県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院音楽学専攻修士課程を首席で修了と同時にクワイター賞、台東区長賞、藝大クラヴィア大賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。その後ベルリン芸術大学で研鑽を積む。ロン＝ティボー国際コンクール(パリ)セミファイナリスト。第14回東京音楽コンクール第3位。これまでにソリストとして大友直人、渡邊一正、現田茂夫氏、東響、東フィルなどと共演。広島国際文化財団、宗次エンジェル基金、ヤマハ音楽振興会、野村財団、ロームミュージックファンデーション奨学生。現在は、ベルリン芸術大学で常任講師として勤めている他、室内楽ピアニストとしてドイツを中心に国内外で演奏活動を行っている。



中 恵菜 (Viola)

桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学卒業。ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンマスター課程修了。Quartet Amabileのヴィオラ奏者として、第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位に入賞。2019年YCA国際オーディション優勝、その他多数優勝。第22回ホテルオークラ音楽賞受賞。今井信子、マルタ・アルグリッチ、ダン・タイソンの各氏と共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」などに出演。B→C、ヴィオラスペース、東京・春・音楽祭、などその他多数出演。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。Music Dialogueアーティスト。新日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ首席奏者。使用楽器は宗次コレクションより特別に貸与されたMontagnana。



藤原 晶世 (Violin / Viola)

1991年山梨県南アルプス市旧轉形生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び東京藝術大学音楽学部卒業。平成24年度優秀学生顕彰文化芸術部門大賞受賞。これまでに宗次エンジェル基金日本演奏連盟、ヤマハ音楽振興会音楽支援、重田教育財団、野村財団、日本芸術協会奨学生。ソリストとして日本フィルハーモニー、芸大フィルハーモニー管弦楽団、ノイス室内オーケストラ(ドイツ)などと共演。現在ベルリン芸術大学修士課程にて、Nora Chastain、伊藤マレーネの両氏に師事している他、オーケストラ奏者として、ベルリンフィルハーモニー、ドレスデンフィルハーモニー等で演奏している。



小川 響子 (Violin)

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。ベルリン・フィルハーモニー・カラヤンアカデミーを修了。第10回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞、リヨン国際室内楽コンクール二重奏部門第3位。英トリオとして2018年ARDミュンヘン国際音楽コンクール優勝。英トリオでは、4枚のCDをリリースし、全てレコード芸術誌に特選盤に選ばれて好評を得た。現在は、英トリオの活動の他、室内楽奏者、ゲストコンサートマスター等、国内外で活動している。2024年4月より名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターに就任予定。



藤原 秀章 (Cello)

轉形中学、東京藝術大学附属高校及び同大学、大学院を卒業し、現在ベルリン芸術大学及び、ベルリン放送交響楽団アカデミーに在籍。第12回ビバホールチェロコンクール第1位及び聴衆賞。第89回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第54回 マルクノイキルヘン国際音楽コンクールディブロマなど、受賞多数。ソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、東響、ヴュルテンベルク・フィルハーモニック管弦楽団などと共演。これまでに栗田夢、山崎伸子、中木龍二、石坂剛十郎の各氏に師事。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。



青木 尚佳 (Violin)

桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディブロマ・コースに最年少で合格し、幼少期から学ぶ端正文に傳事。2011年英国王立音楽大学に留学し卒業時はタゴール・ゴールド・メダルを、チャールズ皇太子より授与された。2014年にはロン＝ティボー国際コンクール(パリ)で第2位及び協奏曲の最良の解釈に贈られるモノコ公アルペール2世賞を受賞。各地でのリサイタル、N響、東響、札幌、大阪フィル、仙台フィル、大阪響など各地のオーケストラとの共演で高い評価を得ている。2018年には、フォンテック社よりデビューCDをリリース。2021年1月ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任。使用楽器はアントニオ・ストラディヴァリウス1713年製“Rodewald”



広田 勇樹 (Cello)

東京藝術大学卒業。パリ地方音楽院室内楽科最高課程修了。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第2位。ビバホールチェロコンクール第4位、井上賞受賞。飛騨河合音楽コンクール最優秀賞。リゾナーレ音楽賞(第1位)を受賞。日本音楽コンクール入選。元東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュビラー(次席チェロ奏者)現在はチェロ奏者としてソロ、室内楽、日本各地のオーケストラで客演首席を務める等幅広く活動している。これまでにチェロを菊地知也、向山佳子、田中雅弘、Raphael Pidoux、金本博幸、山崎伸子の各氏に師事。2022年10月から五十嵐紅トリオ(ギター五十嵐紅、ヴァイオリン倉富亮太、チェロ広田勇樹)を結成し活動をはじめ。観客動員数はこれまでに9000人を超える。

Program -プログラム-

＜サロンコンサート in ザードあるべん山寺音楽館＞

- 3/24 (日) ～春を彩る名曲～
(出演者：藤原晶世 / 藤原秀章 / 開原由紀乃)
*ピアノソナ：「ブエノスアイレスの四季」より“春”
*ラヴェル：ピアノ3重奏 他
- 3/27 (水) ～ストラディヴァリウスと
ブリュートナーで奏でる世界～
(出演者：青木尚佳 / 藤原晶世 / 開原由紀乃)
*モーツァルト：2台ピアノの為のソナタ
「2本のヴァイオリンとピアノ版」
*ブラームス：ヴァイオリンソナタ第2番 他

春という季節には何か特別な感情を抱かずにはいられません。そんな気持ちや描写を作曲家たちが楽譜に書き下ろした名曲の数々。そして、春を彩るに相応しい傑作ラヴェルのピアノトリオをどうぞお楽しみ下さい！

名器ストラディヴァリウスとブリュートナーの夢の共演を至近距離で味わう贅沢なひととき。バイオリンの音色を存分に楽しめる豊かなプログラムにも注目です！

＜ホールコンサート in 櫛形生涯学習センター あやめホール＞

- 3/29 (金) ～ホールコンサート～
(出演者：小川響子 / 藤原晶世 / 中恵菜 / 広田勇樹 / 開原由紀乃)
*モーツァルト：ディベルティメント kv136
*ドヴォルザーク：ピアノ5重奏 他

弦楽四重奏からピアノ5重奏と、この音楽祭最大の編成でお届けいたします！豊かな音色と壮大な音楽をお楽しみ下さい！

＜ホールコンサート in 八田ふれあい情報館 カナリアホール＞

- 3/30 (土) ～ホールコンサート～
(出演者：藤原晶世 / 広田勇樹 / 開原由紀乃)
*ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第5番「春」
*クライスラー：小品「ピアノ3重奏版」 他

聴き馴染みのある名曲から、思わず体が弾んでしまうようなクラシックの名曲を集めてみました。是非この機会に、お子様から大人の方までクラシック音楽の世界をお楽しみ下さい！

和装deコンサート in 妙了寺

- 3/31 (日) ～妙了寺の桜に奇せて～
(出演者：藤原晶世 / 藤原秀章 / 広田勇樹 / 開原由紀乃)
* 日本の歌
* 2台のチェロのための作品 他

桜の名所妙了寺にて、クラシック音楽コンサートでは珍しい和装での演奏。桜に奇せた和と洋のコラボレーションをお楽しみ下さい！

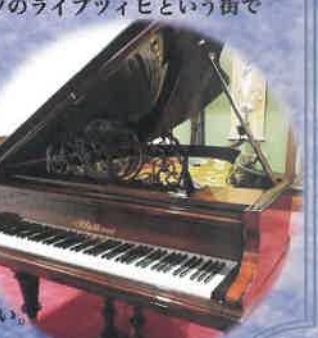
公共施設ミニコンサート

- 3/24 (日) ～オープニングコンサート
(出演者：藤原晶世 / 藤原秀章) in ハッピーパーク～
- 3/25 (月) ～伝統の雛人形と共に in 安藤家住宅～
(出演者：藤原晶世 / 藤原秀章 / 広田勇樹)
- 3/31 (日) ～朝市に添えて in ほたるみ館～
(出演者：藤原晶世 / 藤原秀章 / 広田勇樹 / 開原由紀乃)

無料で気軽に楽しめるミニコンサートです！

～ Blüthner (1905年製) の音色 ～

1863年日本がペリー来航に備えてふためいていた頃、ドイツのライプツィヒという街で由緒あるピアノメーカー【ブリュートナー】が誕生した。世界4大ピアノと称されるが、他の3つのメーカーとは一線を画す独特のあたたかく美しい音色が特徴。その美しい宝石の様な音色を生み出しているのは、他のピアノメーカーでは見られない“共鳴する為だけに張られた弦”がある事に由来すると言われている。ピアノの彫刻も非常に美しく、細部にまでこだわる当時の職人のセンスが輝いている。20世紀最高の指揮者フルトヴェングラーは、「ブリュートナーのピアノは本当に歌う事が出来る、それはピアノにとって最高の褒め言葉」と書き残している。この奇跡的に美しいピアノの音色をどうぞお楽しみ下さい。



解説：藤原晶世